

2020年3月2日

名店を”はしご酒”できる地域の大食堂が日ノ出町高架下に誕生！
「日ノ出町フードホール」2020年3月26日（木）開業
ブーム到来のクラフトジンの蒸溜所も今秋オープン予定！

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は，京急線日ノ出町～黄金町駅間の高架下スペースに，飲食施設「日ノ出町フードホール」を2020年3月26日（木）に開業いたします。

これまで京急電鉄では，2008年から日ノ出町・黄金町エリアにおいて，地域住民・行政・警察と連携し，高架下スペースに文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど「アートによるまちづくり」を推進してきました。その後，2018年4月にはアメリカ発祥の“タイニーハウス（小さな住まい）”を活用した宿泊施設，水上アクティビティ拠点などからなる複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho」を開業するなど，「賑わいにあふれたアートのまち」の形成を目指し，同エリアの活性化に取り組んでおります。

このたびの施設では，「コミュニティー型フードホール」をコンセプトに，多くの飲食店が立ち並び日々賑わいをみせる野毛・宮川町エリアと日ノ出町・黄金町エリア間をつなぎ，新たなコミュニティーを醸成する「地域の大食堂」を目指します。野毛・宮川町エリアのテナントを中心に4店舗が出店するほか，秋には昨今注目を浴びているクラフトジンの蒸溜所もオープンする予定です。

日頃から日ノ出町・黄金町エリアを利用される方はもちろんのこと，野毛・宮川町エリアを楽しむ方や近隣のビジネスワーカー，訪日外国人など，日ノ出町・黄金町エリアに足を運ぶ機会がなかった方々も呼び込むことで，さらなるまちの賑わいの創出と活性化を図ります。

詳細は別紙のとおりです。



日ノ出町フードホール イメージイラスト

「日ノ出町フードホール」施設概要

1. 所在地 横浜市中区日ノ出町1丁目103番地1
2. アクセス 京急線日ノ出町駅徒歩約3分、黄金町駅徒歩約8分



3. 敷地面積 約 476 m²
4. 店舗数 5店舗
5. 開業日 2020年3月26日(木)
6. ホームページ <https://hinode-chofoodhall.com> (外部サイトにリンクします。)
※3月17日(火)10:00公開予定
7. インスタグラム <https://www.instagram.com/hinodechofoodhall/>
(外部サイトにリンクします。)

8. 店舗一覧

区画	店舗名	業態	事業者
1	しっぽ団「CraftBeer & Sake , Ra-men & Osaka-Sushi」	クラフトビールキッチン	(株)ハチミツ
2	Farm Deli & Bar by yokohama vegemate project	農家直営 野菜デリと自家製ベジ &フルーツカクテル専門店	ヨコハマベジメイトプロジェクト
3	西麻布角屋監修 ハイカラ酒場	唐揚げ&ハイボール専門店	(株)Yクリエイト
4	高架下チキン	肉バル	(株)nichinichi
5	横浜ジン蒸溜所 タップルーム (仮)	クラフトジン蒸溜所	横浜ベイブルーイング(株)

※横浜ジン蒸溜所 タップルーム (仮) は 2020 年秋オープン予定

9. フロアマップ



参 考

■日ノ出町～黄金町駅高架下開発について

日ノ出町・黄金町エリアにおいて、地域住民・行政・警察と連携し、高架下スペースを活用した「アートによるまちづくり」を推進。2008年に「日ノ出スタジオ」,「黄金スタジオ」を、2011年～2012年には高架下スタジオ「s i t e - A ・ B ・ C ・ D」を開業いたしました。

また、2018年4月には新たに、複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho (タイニーズ横浜日ノ出町)」をオープン。アメリカ発祥の“タイニーハウス (小さな住まい)”を宿泊施設として高架下を活用する日本初の「Tinys Hostel (タイニーズホステル)」, カフェラウンジ「Tinys Living Hub (タイニーズリビングハブ)」, 更衣室やシャワーを完備した水上アクティビティ拠点

「Paddlers+ (パドラーズプラス)」で構成され、これまでの高架下のイメージにとらわれない魅力ある空間を創り出し、エリアのさらなる活性化を図っています。

■フードホールとは

こだわりの逸品を提供する各店の料理を共用の飲食スペースに持ち寄ってワンストップで食べられる“フードコートの本物志向版”。

以 上